

クイックスタートガイド



DIGITAL SNAKE S32

32 リモート・コントローラブル MIDAS プリアンプ 16 出力 および
KLARK TEKNIK SuperMac テクノロジー採用 AES50 ネットワーキン
グ I/O ボックス

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用している際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2016 無断転用禁止。

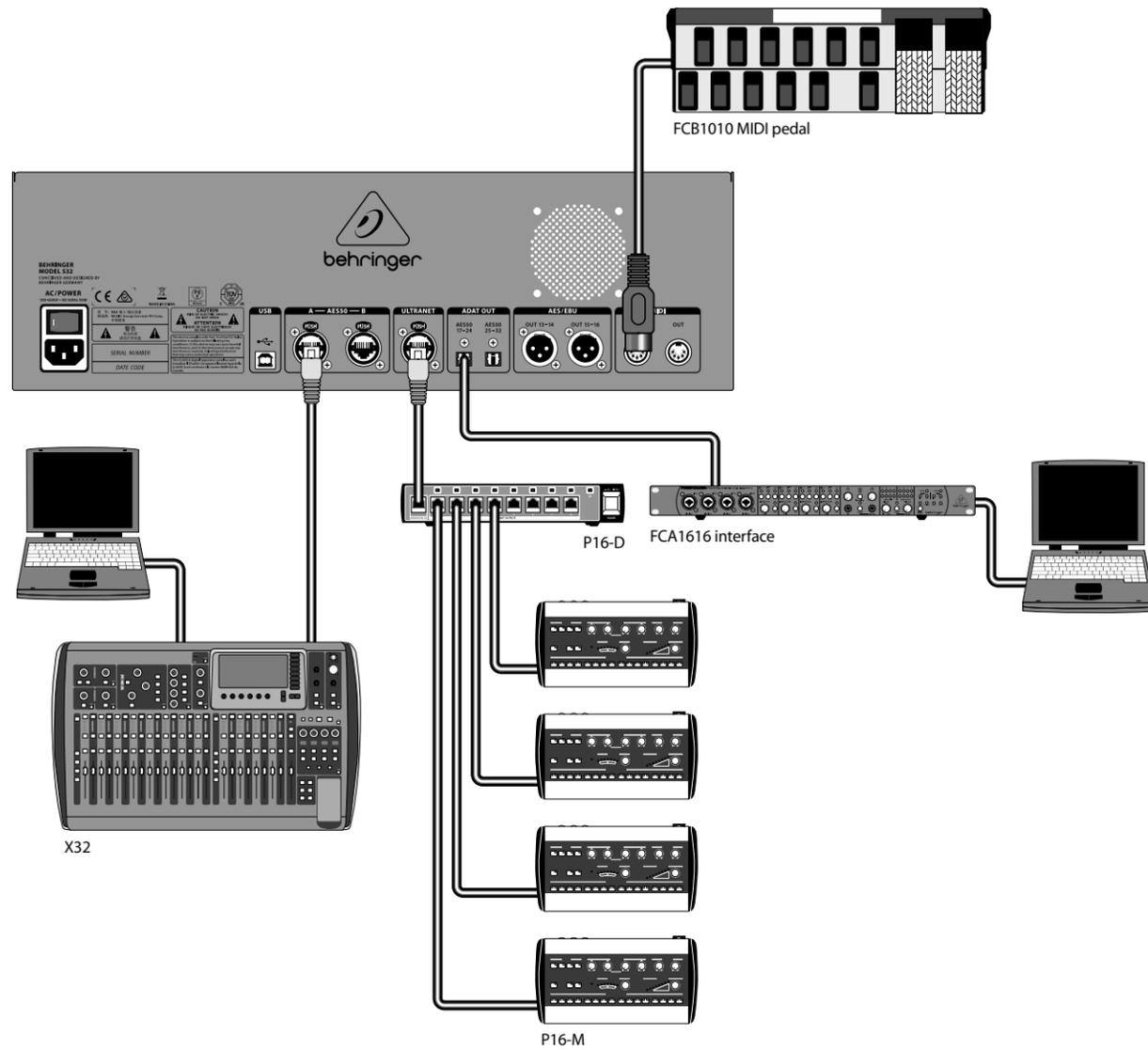
限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

DIGITAL SNAKE S32 フックアップ

ステップ 1: フックアップ

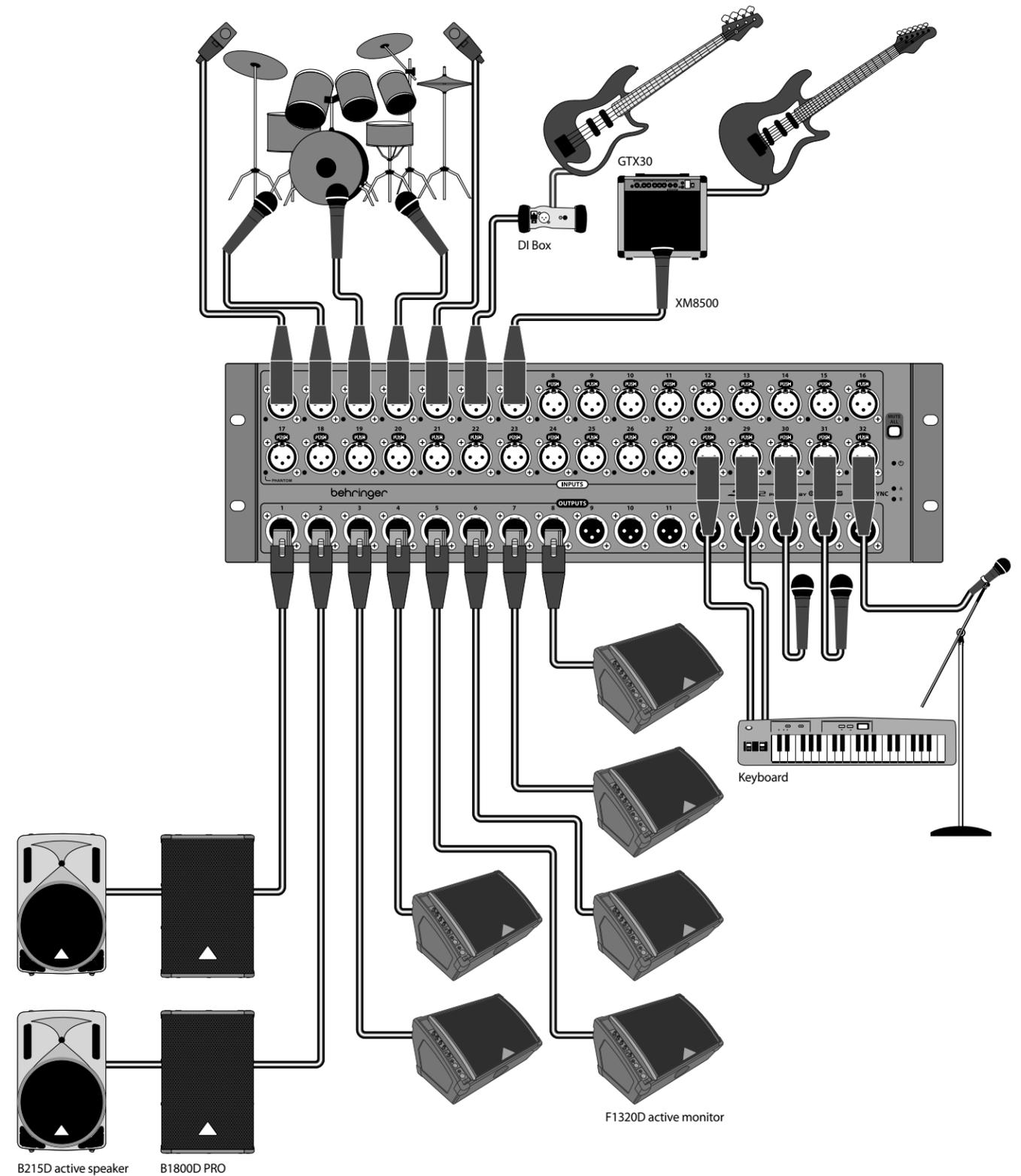
S32 リアパネル接続



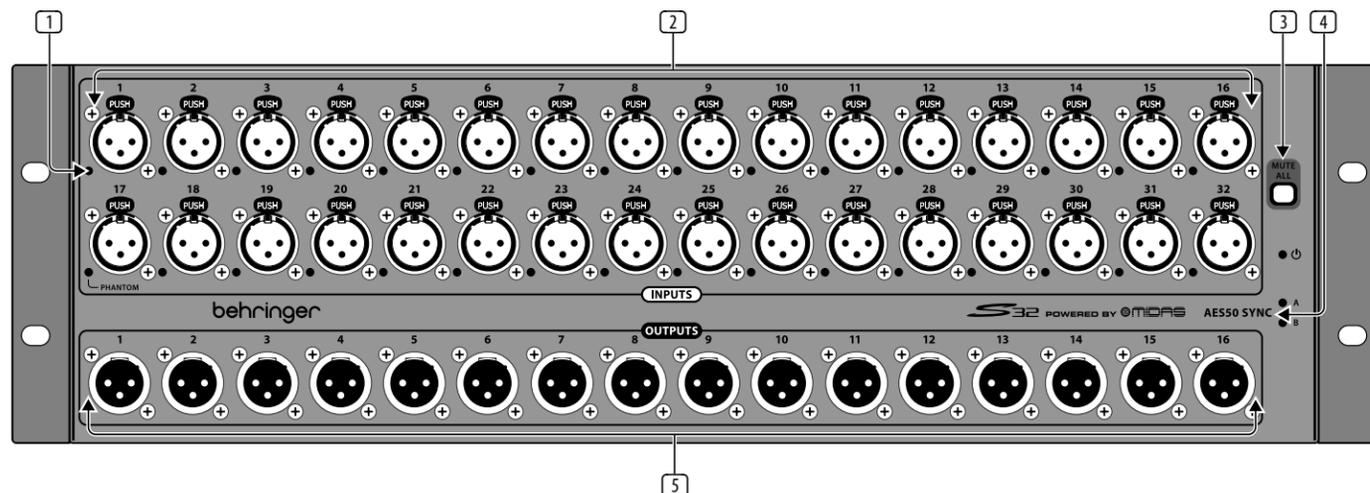
X32 と S32 ステージボックス間の AES50 接続:

- CAT-5e シールド、イーサコム ターミネーションタイプ
- ケーブルは最長 100 メートル (330 feet) まで

S32 共通接続



DIGITAL SNAKE S32 コントロール



ステップ 2: コントロール

- ① 特定チャンネルに 48V 供給した際にファンタム LED は点灯する。
- ② MIDAS 設計マイク / ライン入力 XLR バランス・オス・プラグで接続します。
- ③ MUTE ALL ボタン PAシステムがオンになっている時、全出力をミュートすることで、安全にケーブルの抜き差しがおこなえます。XLR 入力 1-32 に配線する際は、ボタンを押したままの状態にしてください。ボタンを解除するとすぐにボタンの LED が消え、入力端子が再び有効になったことを示します。
- ④ AES50 SYNC LED いずれかの AES50 ポートでクロック同期が適切に行われていると、緑色に点灯します。赤色の場合 AES50 接続は同期されておらず、点灯しない場合は AES50 が接続されていないことを示します。
- ⑤ XLR 出力 1-16 AES50 ポート A の信号 1-16 を出力する端子で、XLR バランス・メス・プラグで接続します。
- ⑥ POWER (電源) スイッチ ユニットの電源のオン / オフを切り替えます。
- ⑦ USB 入力 USB B タイプ・プラグを接続し、PC 経由でファームウェア・アップデートをおこないます。
- ⑧ AES50 ポート A およびポート B Neutrik etherCON (ノイトリックイーサコン) 互換の端子を持つ、Cat-5e 対応シールド Ethernet ケーブル経由で、SuperMAC デジタル・マルチチャンネル・ネットワークへ接続します。注意: クロック・マスターは、通常デジタル・ミキサーですが、必ず AES50 のポート A に接続し、追加のステージ・ボックスをポート B に接続します。
- ⑨ ULTRANET ポート 16 の AES50 チャンネル、33-48 を、シールド CAT5 シングル・ケーブルで、BEHRINGER P16 パersonal・モニタリング・システムへ送ります。
- ⑩ ADAT OUT (ADAT 出力) ジャック AES50 チャンネル 17-32 を、オプティカル・ケーブル経由で外部機器に送信します。
- ⑪ AES/EBU 出力 AES50 チャンネル 13/14 および 15/16 を、デジタル入力装備の機器へ送信します。
- ⑫ MIDI IN/OUT (MIDI 入力 / 出力) ジャック標準 5 ピン MIDI ケーブルを接続し、X32 コンソールとの間で MIDI コミュニケーションをおこないます。

JP DIGITAL SNAKE S32 Output Configuration

S32 Output Signals

Outputs > mixer:	44.1/48 kHz clock sync	Analog XLR out 1-16	AES/EBU (AES 3)	ADAT OUT (Toslink)	P-16 Ultramet Personal Monitoring with Turbosound iQ control
connected to S32 port A	AES50 port A	= AES50-A, ch01-ch16	= AES50-A ch13-ch14 ch15-ch16	= AES50-A ch17-ch24 ch25-ch32	= AES50-A ch33-ch48

技術仕様

Processing	
A/D-D/A conversion (Cirrus Logic A/D CS5368, D/A CS4385)	24-bit @ 44.1 / 48 kHz, 114 dB dynamic range
Networked I/O latency (stagebox in > console processing* > stagebox out)	1.1 ms
Connectors	
Programmable mic preamps, designed by MIDAS, balanced XLR	32
Line outputs, balanced XLR	16
AES/EBU outputs (AES3 XLR)	2
AES50 ports, SuperMAC networking, NEUTRIK etherCON	2
ULTRANET output, RJ45 (no power supplied)	1
MIDI inputs / outputs	1/1
ADAT outputs, Toslink	2
USB port for system updates, type B	1
Mic Input Characteristics	
Preamp design	MIDAS
Input impedance XLR, unbal. / bal.	5 kΩ / 10 kΩ
Non clip maximum input level, XLR	+23 dBu
THD + noise, 20 dB gain, 0 dBu out	< 0.008% (< 0.006% A-weighted)
Phantom power, switchable per input	48 V
Equivalent input noise level, XLR (input shorted)	-128 dBu
CMRR, XLR, @ 20 dB gain (typical)	> 70 dB
Input/Output Characteristics	
Frequency range, @ 48 kHz sample rate, 0 dB to -1 dB	10 Hz - 22 kHz
Dynamic range, analog mic in to analog out (typical)	104 dB
A/D dynamic range, mic preamp and converter (typical)	106 dB
D/A dynamic range, converter and output	106 dB
Cross talk rejection @ 1 kHz, adjacent channels	100 dB
Output Characteristics	
Output level, XLR, nom./max.	+4 dBu / +21 dBu
Output impedance, XLR, unbal. / bal.	75 Ω / 75 Ω
Residual noise level, XLR	-83 dBu (-85 dBu, A-weighted)
Digital In/Out	
AES50 SuperMAC networking @ 48 or 44.1 kHz, 24-bit PCM	2 x 48 channels, bidirectional
AES50 SuperMAC cable length, CAT5e shielded**	up to 100 m
ULTRANET networking @ 48 or 44.1 kHz, 22-bit PCM	1 x 16 channels, unidirectional
ULTRANET cable length, CAT5 shielded	up to 75 m
ADAT output @ 48 or 44.1 kHz, 24-bit PCM	2 x 8 channels, unidirectional
Toslink optical, cable length	5 m, typical
AES/EBU output @ 48 or 44.1 kHz, 24-bit PCM	2 x 2 channels, unidirectional
XLR, 110 Ω balanced, cable length	5 m, typical
Power	
Switch-mode autorange power supply	100-240 V (50/60 Hz)
Power consumption	55 W
Physical	
Standard operating temperature range	5°C to 40°C (41°F to 104°F)
Dimensions	483 x 242 x 138 mm (19 x 9.5 x 5.4")
Weight	5.6 kg (12.4 lbs)

*includes all channel and bus processing, excluding insert effects

**KLARK TEKNIK NCAT5E-50M recommended

NOTE: Please verify that your specific AES50 connections provide stable operation prior to using the products in a live performance or recording situation. The maximum distance for AES50 CAT5 connections is 100 m / 330 ft. Please consider using shorter connections where possible for gaining safety margin. Combining 2 or more cables with extension connectors can reduce the reliability and maximum distance between AES50 products. Unshielded (UTP) cable may work well for many applications, but entails an additional risk for ESD issues. We guarantee, that all our products will perform as specified with 50 m of KLARK TEKNIK NCAT5E-50M, and we recommend using cable of similar quality, only. KLARK TEKNIK also offers the very cost-effective DN9610 AES50 Repeater or DN9620 AES50 Extender for situations where extremely long cable runs are required.

その他の重要な情報

JP

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにいるときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to Music